

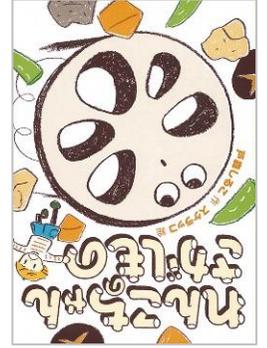
もりにすむどうぶつは、な
 かまやえさをさがすために、
 道をわたろうとして、くま
 にひかれています。くまが
 じこにあうどうぶつをへ
 らすために、にんげんたちが
 ちえをだしあい、とくべつな
 道をつくりました。



『E』ひとがつくったどうぶつの道』
 キムコソノノ文 堀川理万子／絵
 まる出版

れおくんは、りょうりかだ
 いすき。今日のメロニーは、
 くんこんのもです。これお
 くんがけんこんをみるよ、さ
 しきなこくに、けんこんがし
 やへりだしました。しかも、
 「にもものなるのはいやっ」
 といつて、にげだしてしまっ
 たのです。

『れんこちゃんのがしもの』
 戸森しるこ／作 スクラック／絵
 福書館書店
 K913



『E』空とぶ馬と七人のきょうだい
 モンゴルの北斗七星のお話』
 そら うま しちにん
 ほくとしちせい はなし



イチノロブ・
 ガンバトル／文
 ダニエル・イグナス／絵
 津田紀子／訳
 廣済堂あかつき

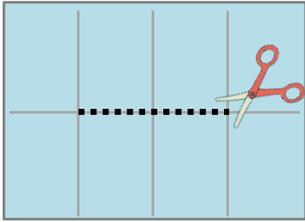
K913 『しんぱいせんせい』



北川チハル／作
 大野八生／絵
 佼成出版社

モンゴルのそうげんに、うつく
 しい7人のおうじよさまがいまし
 た。あるひ、おうじよたちが、とり
 のおう・ハンガリドにつれさられ
 てしまいます。おうさまは、そうげ
 んでいちばんかしこいおじいさん
 の7人のむすこたちに、おうじよ
 たちをたすけるよういいました。

たつやのたんにんのせんせい
 は、いつも「だいじょうぶかいな
 あ」としんぱいばかりしていま
 す。たつやは、そんなせんせいの
 ことがすこしにがてでした。みん
 なでえんそくにいったひ、かさを
 なくしたせんせいに、たつやはお
 もいきってこえをかけました。



紙を8つにおいて、半分にひろげて
 ね。てん線のところに、ハサミで、き
 りこみをいれて、くみだてれば、本の
 かたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館
 富山市西町5番1号
 電話 076-461-3200
 としょかんのホームページもみてね！



2021年
 9月号



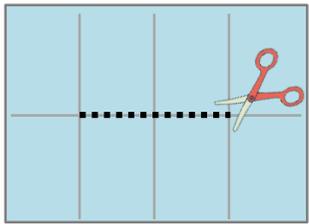
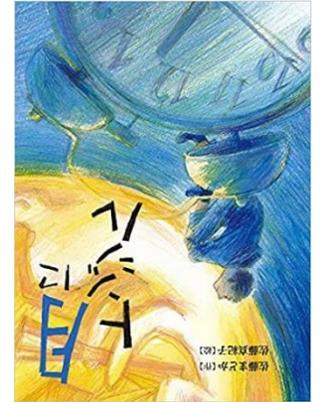
エーメンが住むインドネシアの村では、400年にもわたってくじら漁がおこなわれています。この村では作物がじゅうぶんに育たないので、まずしいひとにも全員に食べ物がいきわたるように、大きなくじらをくじら漁の季節になり、エーメンのお父さんたちは手作りのおふねにのりこんで、海へと出発しました。

K664 『くじらの子』
石川葵／写真と文 宮本麗／写真
少年写真新聞社



トール、ダキキ、シヨソ、マチは、小さいときから「チヨソソ」とよびあう仲良し4人組です。ところが、ダキキが遠い町にひっこころが、ダキキが遠い町にひっこしてしまいました。トールは「チヨソソ」の友情はかわらないと信じていましたが、のこった3人も、だんだんいっしょにあそぶことが少なくなってきました。ダキキがあそびに帰ってきた日、ついにはトールたちはおおげんかをしてしまいました。

K913 『月にトッソル』
佐藤まどか／作 佐藤真紀子／絵
あかね書房



紙を8つにおいて、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみだてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館
富山市西町5番1号
電話 076-461-3200
としょかんのホームページもみてね！



2021年
9月号



K913 『トムと3時の小人』
たかどのほうこ／作 平澤朋子／絵
ポプラ社

つとむは、古道具屋で『トムと3時の小人(下)』と書いてある赤色の本を見かけました。図書館にしてみると、同じ題名の青色の本がありました。それはトムという男の子と、はと時計の中にすんでいるいたずら好きの小人のおはなしだったのです。

つとむは、古道具屋にあった赤色の本も読んでみたいと思い、またお店に行ってみると、そこでふしぎなことが起こります。